

シャッターサッシ アトモスII イタリアS (半外付型 204型 外付型) [サッシ枠]

取付け説明書

■施工される方へのお願い

- 取付け前に必ず本説明書をお読みください。
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲注意** …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- シャッター本体の脱落や変形による作動不良・雨漏りの原因になるおそれがありますので下記事項をお守りください。
- ・本製品は木造用です。躯体が木造であることを確認してください。
- ・シャッター本体は必ず外壁仕上げ前に直接構造体に取り付けてください。
- ・付け柱をまぐさ上部のブラケット(シャッター取付け用)取付け部に取り付けてください。付け柱がないとブラケットの固定できません。
- ・ブラケット取付け面が平面であることを確認してください。
- ・シャッターを連窓にする場合、吊り束を取り付けてください。吊り束は最大60kgの荷量がかかりますので、□90mm以上の木材を使用してください。
- 雨漏りの原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
- ・本製品を取り付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。(右図参照)
- ・防水シール(シャッター本体に同梱)を必ず張ってください。

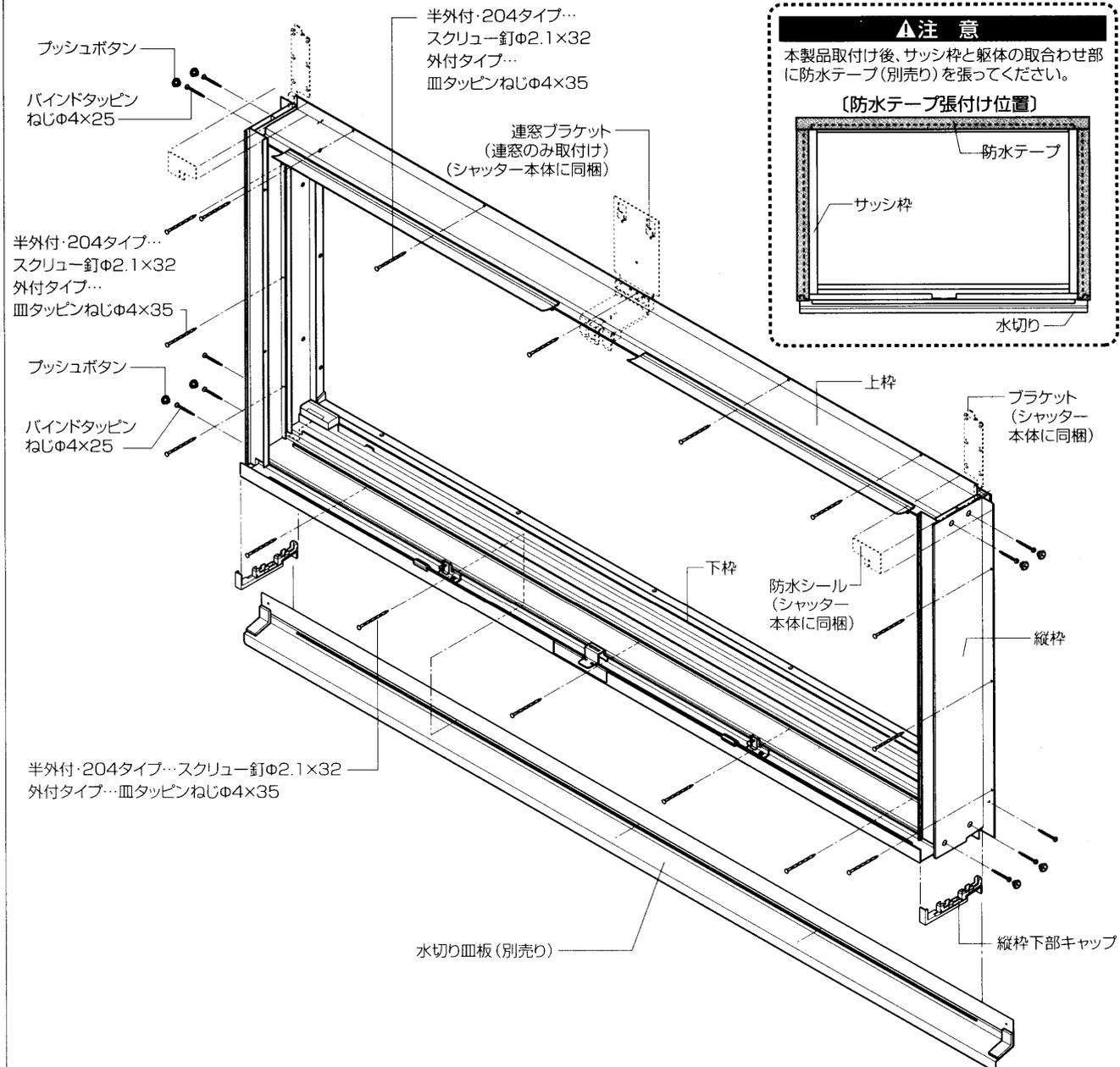
■施工上のお願い

- 本製品のうち、サッシ枠の組立て及び取付けは、一般サッシを施工される方が行ってください。サッシ枠の組立て・取付けはシャッター(電動)の施工範囲には含まれません。
- 水切り皿板は別途手配してください。
- サッシ枠の水平・垂直を正確に出してください。特に下枠の上下の反りがないようにしてください。取付け精度が悪いとシャッター作動不良の原因になり、製品の取付けや外装工事などをやり直すおそれがあります。
- モルタル施工の際、ガイドレール・下枠にモルタルが付着しないように指導してください。
- モルタル剥離剤はアルミ表面を傷めますので使用しないように指導してください。
- シャッター部分の組立て・取付けについては本体同梱の取付け説明書をご覧ください。

■使用部品・ねじ一覧表

バインドタッピン ねじφ4×25	プッシュボタン	縦枠下部キャップ (左・右)	皿木ねじ φ3.1×20 φ3.8×38 (半外付・204のみ)	スクリュー釘 φ2.1×32 (半外付・204のみ)	皿タッピンねじ φ4×35 (外付のみ)

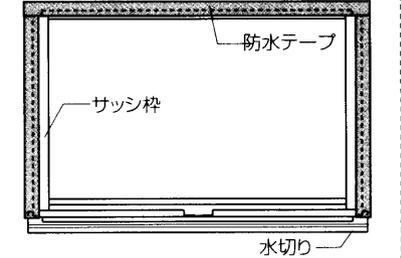
■構成図



▲注意

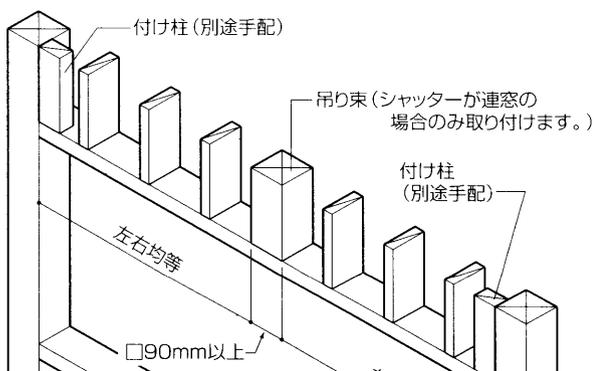
本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。

【防水テープ張付け位置】



■取付け手順

1 付け柱の取付け



■取付け詳細

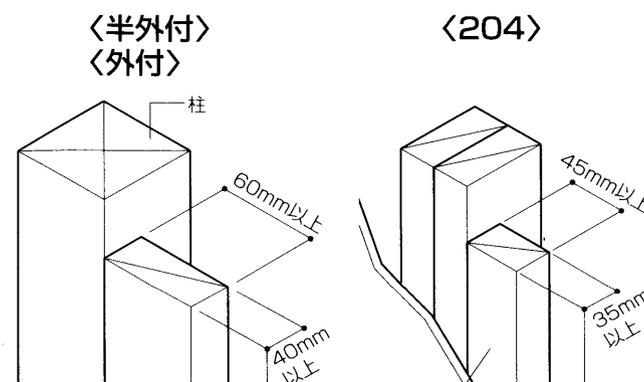
1 付け柱の取付け

- まぐさの上部に付け柱を取り付けます。(左右とも)

▲注意

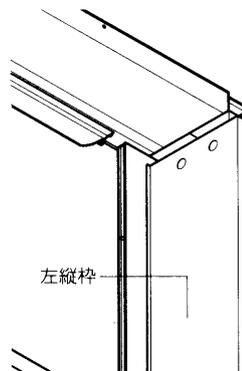
- 付け柱を取り付けないとブラケットが確実に固定できず本体の脱落・変形による作動不良の原因になります。
- ブラケット取付け面が平面であることを確認してください。平面になっていないところにブラケットを取り付けると、本体が確実に取付かず雨漏りの原因になります。

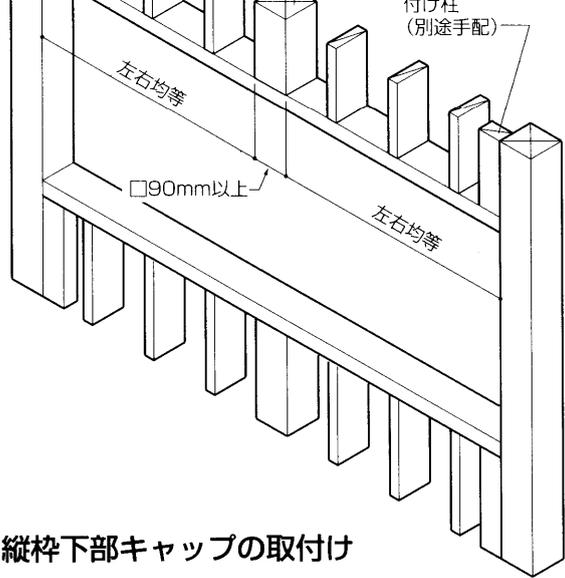
※柱寸法に合わせて、付け柱を取り付けます。
※柱と付け柱は室外側を面一にしてください。



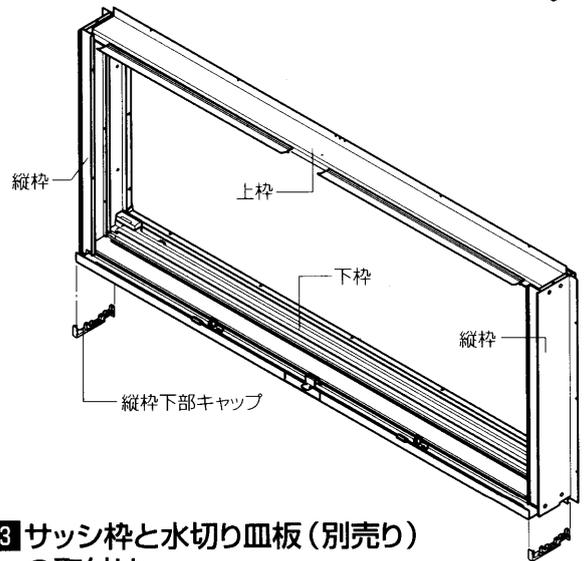
2 縦枠下部キャップの取付け

- サッシ枠を組み立てた後、縦枠の下部へ縦枠下部キャップを差し込みます。(右用、左用があります)
- ※部品に衝撃などの強い力を与えると破損する場合がありますので注意してください。
- ※この部品には半外付・

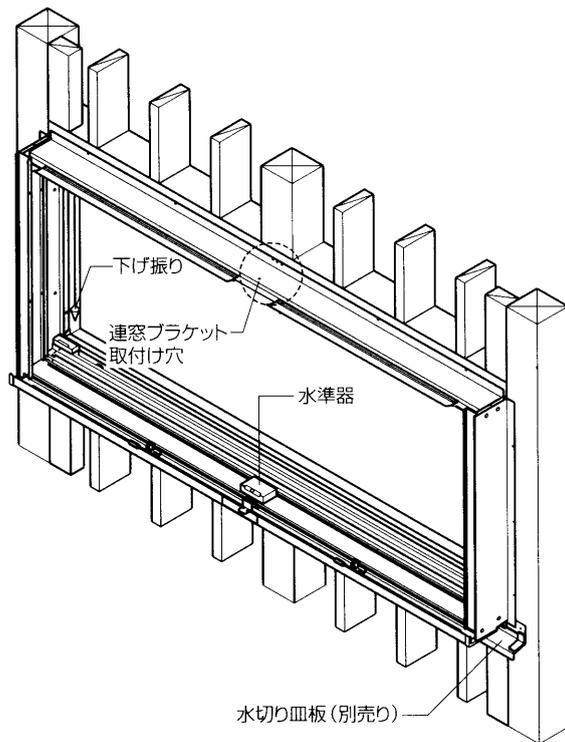




2 縦枠下部キャップの取付け



3 サッシ枠と水切り皿板 (別売り) の取付け



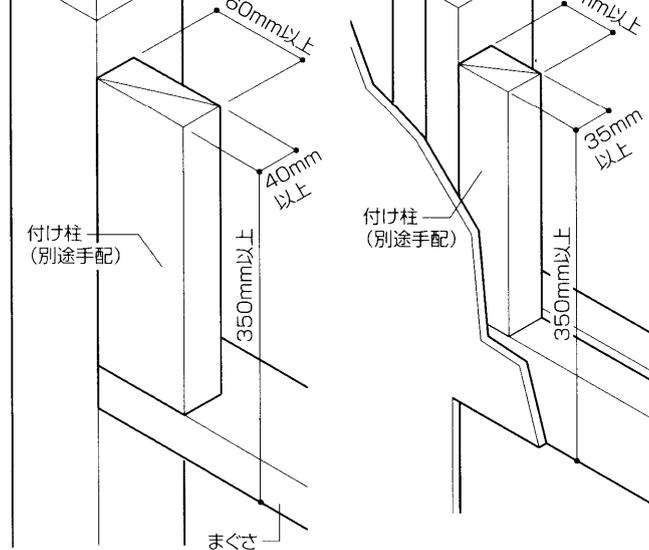
●ブラケット取付け面が平面であることを確認してください。平面になっていないところにブラケットを取り付けると、本体が確実に取り付けず雨漏りの原因になります。

※柱寸法に合わせて、付け柱を取り付けます。
※柱と付け柱は室外側を面一にしてください。
※ブラケットは、ボックスと同梱されています。

▲注意

●シャッター連窓の場合は、吊り束を取り付けてください。吊り束には最大60kgの重量がかかりますので□90mm以上の木を使用してください。使用しないと本体の脱落や変形による作動不良の原因になります。

※吊り束は左右均等の位置に取り付けてください。連窓するシャッターが左右均等でない場合、上枠の連窓ブラケット取付け穴に吊り束の中心がくるように取り付けてください。



※部品に衝撃などの強い力を与えると破損する場合がありますので注意してください。
※この部品には半外付・204用と外付用の2種類と、それぞれの右・左がありますので部品の刻印で確認してから取り付けてください。

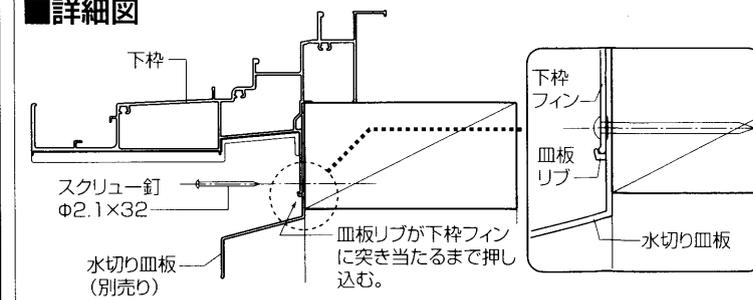
縦枠下部キャップ 左
刻印位置

3 サッシ枠と水切り皿板 (別売り) の取付け

- ①サッシ枠の上下・左右の取付け位置を決めます。
- ②上枠を仮止めし、水平・垂直を出した後、上枠と縦枠を本止めます。
※上枠・縦枠の固定は水準器・下げ振り等で水平・垂直を確認し、縦枠にたおれのある場合は、カイモノ等で調整してください。
- ③水切り皿板を下枠の下から差し込みます。水切り皿板の両端を左右均等に、下記詳細図の位置まで十分押し込んで仮止めします。
- ④その後下枠と一緒に本止めます。
※下枠の固定は水準器等で水平を確認し、上下に反りのある場合は、カイモノ等で調整してください。シャッターの作動不良の原因となります。
- ⑤防水シールの切り込みを縦枠に合わせ、縦枠上部と上枠のフィンに防水シールを張り付けます。(左右があります。)
※透き間が出ない様に、よく圧着してください。
※防水シールはシャッター本体に同梱されています。

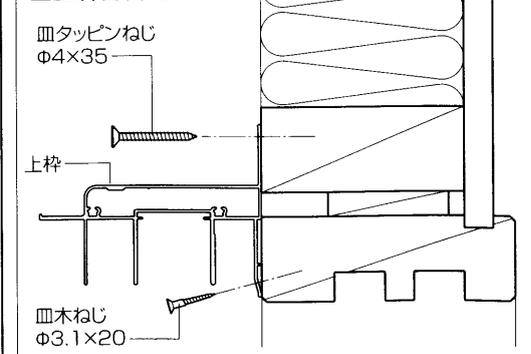
<半外付> <204>

■詳細図

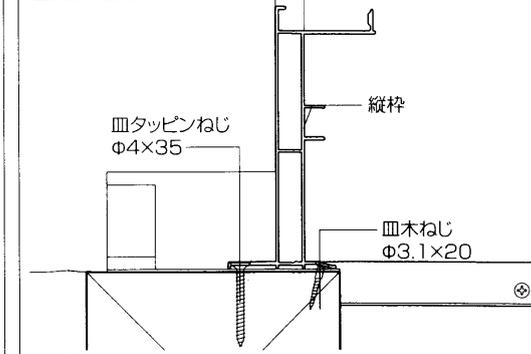


<外付>

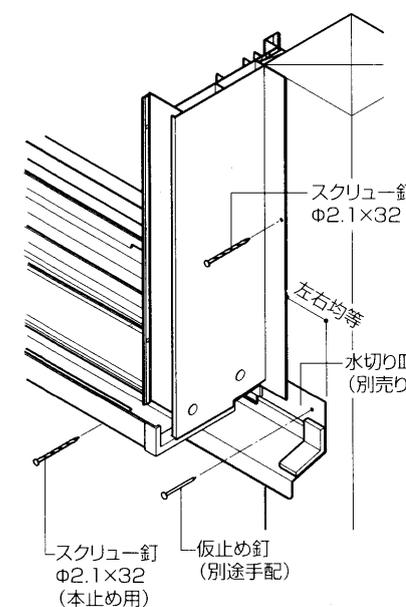
■上枠部詳細



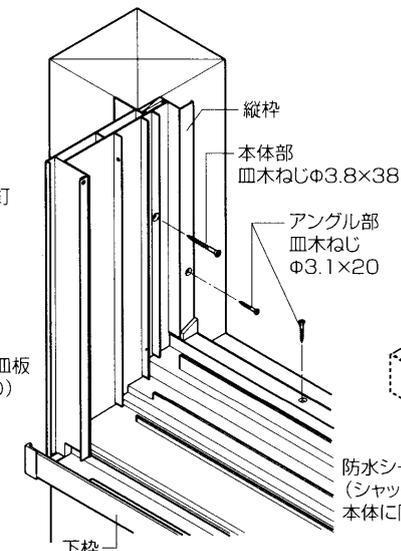
■縦枠部詳細



<半外付> <204>

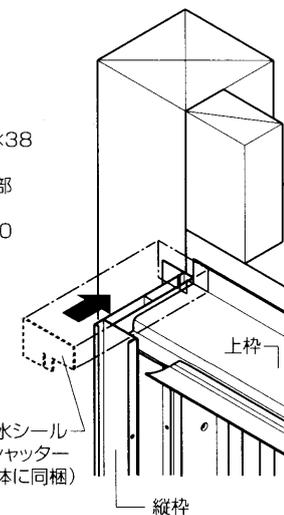


<半外付> <204>



※上枠・縦枠の血木ねじは、本体部にはφ3.8×38、アングル部にはφ3.1×20を使用してください。

<半外付> <204> <外付>



▲注意

●漏水、雨もれ防止のため、シャッター本体に同梱されている防水シールは必ず使用してください。

